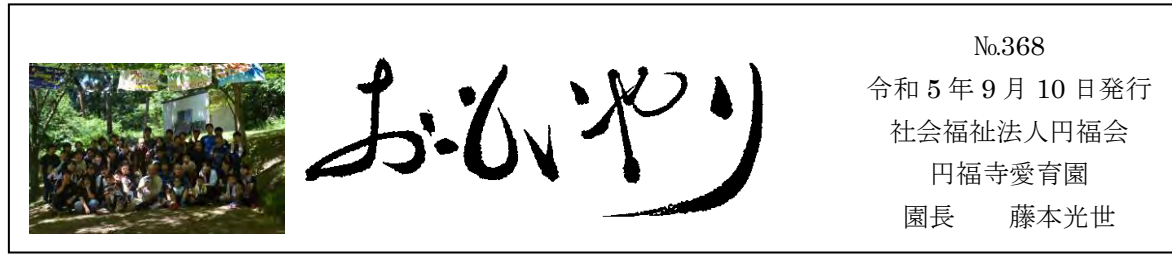


天気にも恵まれ、無事キャンプを楽しんできました。次は運動会です。



円福寺愛育園創立75周年

理事長兼園長 藤本光世

11月11日の記念式典に向けて、社会福祉法人円福会役員の方のご指導により、創立75周年記念事業の概要が見えてきました。

以下にその内容を書きたいと思います。

1. 子どもの住環境整備（児童棟改修）

- (1) 児童棟全居室、職員宿直室等にエアコン設置 計32台
 - (2) 児童ホールテレビを43インチに更新・ブルーレイも更新 計6台
- いずれも、子どもたちにとってとても好評です。

皆さま、ありがとうございます。

2. お母さん顕彰

- (1) 記念碑の制作 設置（児童福祉センター入口生垣の中へ） 式典で除幕式
- (2) 記念誌の中に「お母さんの思い出（仮称）」を入れる 原稿依頼済み
- (3) 記念式典でお母さんの思い出発表

お母さん顕彰モニュメントがほぼ固まってきました。期待してくださいね。式典当日に除幕式をします。お母さんの心は、児童の養育に関わる人にとって今もとても大切です。そのことを明らかにできたらいいなあと思います。

「円福」にお母さんのことを書いていますのでご覧になってください。併せて、戦後の愛育園の子どもたちに思いをはせていただくと嬉しいです。

3. 愛育園の優れた養育を大勢の人に知ってもらおう（「円福」9月号参照）

(1) 地元紙信濃毎日新聞見開き2ページ広告を打つ

- ① 応援協賛広告募集（私たちは円福寺愛育園を応援しています）
- ② 創立と今を各ページに配置する。

(2) 式典の中に職員、児童の発表を入れる。礼拝で子どもたちの様子が分かる。

応援協賛広告にご賛同くださいました皆さま、誠にありがとうございます。皆様が直ちに

「いいよ」と言ってくださったことは、父のお徳のおかげであり、母のお徳のおかげと、

本当にありがたく思っています。

信毎広告は、11月10日の朝刊に見開きで掲載する予定です。「円福」9月号におよそのレイアウトを示しましたが、ほぼ形が固まってきました。

大勢の皆さまの後押しで、社会的養護に委ねられる子どもたちが自立の力をつけて、幸せな生涯を送れるよう、私たちは力を合わせて頑張りたいと思っております。

4. 創立75周年記念誌「愛の花園」の刊行 原稿依頼済み

- (1) 主催者挨拶
- (2) 来賓祝辞
- (3) 円福寺愛育園の養育
 - ① 職員、児童の作文
 - ② 令和4年度の愛育園 行事、日課、その他資料

愛育園は、開かれた養育を目指し、そして養育力の積み上げのために毎年実践の記録「愛の花園」を刊行しています。

75周年記念誌は、70年からの5年間の歩みを確認したいと思います。5年間は、いろいろなことがありました。養育について反省し、学び、一步を踏み出すことの連続で、少しずつそして少しずつ高みに上がってきていると感じています。このことを振り返りたいです。それとともにお母さんの思い出を書いてもらって、戦後の物資がなく、一人で大勢の子どもを見なければならぬ中でのお母さんの心を、今の愛育園の養育に発展させたいです。そんな冊子になることを願っています。

5. 記念式典 案内状発送 約1か月前

- (1) 日時 11月11日（土） 午前10時開式
- (2) 会場 円福寺愛育園児童福祉センター（体育館）
- (3) 主な内容
 - ① 除幕式 記念撮影（外庭）
 - ② 礼拝（以下、体育館）
 - ③ 式典
 - ④ 発表

記念式典では、子どもたちの姿を見ていただきたいです。

礼拝の時の般若心経の声、式典での姿勢、発表の姿を見ていただきたいです。明るく、きびきびと、全体を察して動く子どもたち、大きな声の歌声、集団演舞、一つ一つの子どもの所作の中に、子どもたちの心が表れるでしょう。それを見ていただき、応援していただきたいです。

今の案ですので、落ちていることや変更があるかもしれません。皆さん、なにとぞご協力をお願いいたします。

二学期スタート

長かった夏休みを越えて、二学期がスタートしました。一学期は、中学高校へ入学した児童が多くて、生活が変わったことから落ち着くのに時間がかかったのですが、二学期は夏休みの行事と休養で心が安定して、今のところ大きなトラブルもなく、全員が皆勤で通学しています。

二学期にはたくさんの行事があります。

運動会 (9/24 (日) 山崎公園)

愛育園祭 (10/22 (日))

創立 75 周年記念式典 (11/11 (土))

今年は、コロナが落ち着いて様々な行事がコロナ前のように開催されています。円福寺愛育園の行事にもご来賓の皆さまやお友達においでいただいて、子どもたちの感謝の心を表せると良いなと思っています。

このほかにも、西横田敬老会で園児と長栄会会員の皆さまとの交流や、本山研修、クリスマス会など、皆様との交流で子どもたちの心の成長を願っています。

夏休みを振りかえって

主任指導員 T.M

長かった夏休みを終えて、2 学期が始まりました。みんな充実の夏休みを過ごし元気に登校しています。今年の夏休みも恒例の一大行事である「愛育園キャンプ」を中心に楽しい行事や遊びを沢山しました。子ども達の心にも良い思い出として残ったのではないかと思います。

「愛育園キャンプ」は児童・職員がみんなで作り上げる行事です。準備の段階から、班ごとに班名を決めて、班のシンボルとなる大きな旗を作って、おいしいキャンプご飯のメニューを考えて、薪を調達したり、食器を振り分けたり、とにかくやる事が盛りだくさんなのですが、みんな生き生きとした様子でとても楽しそうです。



子ども達は楽しい事が大好きだし、いつも楽しみたがっています。私たち職員はその子ども達の気持ちを真剣に受け止めてあげなければなりません。同じ気持ちになって心を通わせる事に「みんなで作り上げる行事」の本当の意味があります。私たち職員が「最高の行事、最高の経験、最高の思い出にしよう」と前のめりな姿勢でいると、子ども達はそんな私たちの様子に安心感を覚え、のびのびと楽しみだします。今年も食事作りやキャンプファイヤーの様子を見て

いると、みんな心から楽しんでいる様子が伝わってきました。

ここ 3 年間は長野市青少年錬成センターさんに場所をお借りしているのですが、後片付けや宿舎の掃除もみんな一丸となってやってくれて、センター長さんはいつも褒めてくださいます。今年も、子ども達、先生方、錬成センターの皆さんのおかげで事故なく怪我なく、とても楽しいキャンプ行事にすることができました。

夏休みは、この他にも肝試しをしたり、釣りに行ったり、プールに行ったり、花火にかき氷と本当に内容の濃い期間を過ごしました。先月、波が大荒れでできなかった磯採集の再チャレンジも出来ました。そこには先程の通り、子ども達の楽しみたい気持ちに懸命に応えようとしてくれた先生方の協力があります。本当に有難いことです。

今年は、新たな試みとして、お盆に「お寺に泊まろう」体験を行いました。私が松代にある大鋒寺という寺の住職をしている事もあり、その本堂で子ども達と一晩過ごしました。今年はコロ



ナが落ち着き、帰省交流が再開されましたが、あおぞらホームの子ども達は数人を除いてほとんど子が帰省できません。なにかリフレッシュになればと思い計画してみたのですが、夕方の 6 時から翌日の午前 9 時くらいまでの本当に限られた時間であったものの、子ども達はとても喜んでくれました。みんなで一緒に、花火をしたり、昆虫を探してみたり、ちょっと夜更かししてお菓子を食べながらボードゲームやカードゲームをしたり、みんなで「怖い怖い」

言いながら雑魚寝したり、翌朝はスイカ割りや、昼の水拭きをしたり、いつもの園に日課を少し離れてみんなの顔つきがとても明るくなっている様子がありました。そして、なんとと言っても「みんな本当に仲が良い」というのを再認識しました。園に戻ってからもハリを持って過ごしている様感じて嬉しく思っています。逆に帰省から戻ってきた子たちは生活のリズムを崩し気味なので、しっかり修正をかけてあげられればと考えています。

自立の力をつける為に規則正しい生活習慣を積み重ねる事がいかに大切かという事も改めて感じた夏休みでしたので、長い二学期、一日一日を大事にする事を忘れず子ども達と過ごしていきたいです。

愛育園キャンプ

まごころホーム H・M

毎年恒例の愛育園キャンプが今年も行われました。班の子ども達、職員みなでご飯は何を作ろうかな?と考えたり、私たちの班名はこれがいいよ!と意見を出し合って決めました。自分に出来ることを考えて一生懸命お手伝いをしてくれました。小学生の男の子Y君は、とても慎重なので、きゅうりを切るのも丁寧にやってくれました。また、「先生、これやってもいい?」と手が足りない所を自分から気付いて動く姿に、とても嬉しくなりました。行事を通して、子どもたちの成長した姿が見ることができ、本当にいいなと思います。今年のキャンプの一大イベント、キャンプファイヤーでは、みんなでダンスを踊るので、その練習を各ホームで行いました。まごころホームの女の子たちはダンスが好きな子が多いので、積極的に練習をし、みんなが完璧に踊れるようになっていました。キャンプファイヤー本番は、練習の成果が発揮され、みんな楽しそうに踊っている姿がありました。

二日間とも大きな怪我や事故がなく、大成功に終わり良かったです!

愛育園キャンプ

あおぞらホーム M・N

夏休みの8月9日と10日、愛育園でキャンプに行ってきました。職員として初めて参加するキャンプでしたが事前に班ごと旗を作ったり、ご飯のメニューを考え買い出しに行ったりと準備からすでに楽しかったです。当日は天気にも恵まれ、最高のコンディションでキャンプを迎えることができました。子どもも大人も全身でレクを楽しみ、ご飯作りを一

緒にして「美味しいね」と言い、夜はキャンプファイヤーを囲いながら遊び、歌い、踊る、これら一つ一つが忘れられない思い出です。子ども達の素敵な一面も見られました。それは、私が重い荷物を運んでいたときのこと。小学生のY君が「先生、荷物持つよ」と声をかけてくれました。何も言っていないなくても気づける優しさがとても嬉しかったです。小学生のT君はみんなでご飯を作り食べているときに、あまりの美味しさに「なんでこんなに美味しいの!」と目を輝かせていたのが印象に残っています。自然豊かな環境で、みんなで楽しんだり協力したり一緒の時間を過ごすことはとても大切だなと感じました。一人ひとりのいきいきとした表情だったり優しさだったり心が温かくなる場面にたくさん触れることができたキャンプ行事でした。



愛育園キャンプ

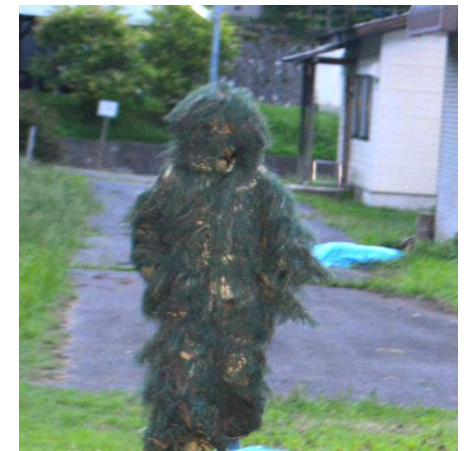
まごころホーム T・M

8月9日、10日にキャンプに行ってきました。私にとって初めてのキャンプだったので、どのような行事になるのだろうかワクワクしていました。子ども達もとても楽しみな様子で、キャンプの前日までテーマソングをたくさん歌ったり、キャンプファイヤーのダンスを一生懸命練習したりしていました。そのような中でキャンプ当日を迎えました。キャンプの二日間ですまざまな体験をすることができ、どの体験も新鮮ですごく楽しかったです。中でも印象に残っているのがキャンプファイヤーです。子ども達と職員が一体となって踊ったり、歌ったりととても盛り上がりました。今までの練習の成果を発揮することができ、一体感を感じることができました。子ども達が純粋に楽しんでいる姿をたくさん見ることができ、いい行事になったなと改めて感じました。私にとっても忘れられない夏の思い出になりました。

愛育園キャンプ 児童感想 あおぞら

8月9、10日に愛育園キャンプがありました。僕は高校3年生なので最後のキャンプでした。このキャンプで僕が楽しかったことは3つあります。1つ目は、レクです。AチームとBチームでわかれて行いました。ネームガンマン、ジェスチャーゲーム、ひっくり返しゲームを行いました。特に僕が面白かったのはジェスチャーゲームでした。僕はジェスチャーをしてお題を伝える側でした。2つ目はご飯作りです。夕ご飯はタコライス、ポテトサラダ、クレープなど様々なものを作りました。僕は主にクレープの生地を焼いて作りました。沢山作ってしまったので、全部食べられるか心配でしたが班の人の協力もあって完食することができました。また、朝ご飯はサンウィッチ、パイナップルポンチ、コーンポタージュを作りました。とても美味しかったです。3つ目はキャンプファイヤーです。僕は山の神として火をつける役を任せられました。また、キャンプファイヤー係としてみんなを盛り上げるために大きい声を出して自分も更に盛り上がる事ができ、最高のキャンプファイヤーができました。みんなが楽しむときは楽しみ、手伝う時は手伝うというようなメリハリのあるキャンプだったと思います。僕は今年で最後のキャンプが過去一番で楽しく、一番の思い出になったので良かったです。

(高3 Hくん)



8月9、10日の1泊2日でキャンプをしました。自分は部活の為途中から参加しました。夜ご飯はパスタでペペロンチーノを作りました。自分で作ったペペロンチーノはとても美味しかった

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

です。夕食後にキャンプファイヤーをやりました。キャンプファイヤーではみんなで楽しく盛り上がる事ができたのでよかったです。2日目の朝食はフレンチトーストやホットサンドを作りました。毎年残食を出していましたが、今年のキャンプの食事では2日間を通して残すことなく食べることができたので良かったです。グループ別行動ではカトラリー作りをしましたでしたが途中で木が割れて失敗してしまいました。2日間楽しいキャンプをすることができました。

(高1 Yくん)

愛育園キャンプ 児童感想 まごころ

キャンプ

8月9日・10日にキャンプに行きました。1日目のレクでは、ネームガンマンや、ひっくり返しゲーム、ジェスチャーゲームなどをやりました。ジェスチャーゲームは難しくてぜんぜん答えられませんでした。でも、どのゲームもすごく楽しかったです。夕食作りでは、スティック野菜のための野菜を切ったりしました。包丁にあまり慣れていないので、形はいびつでしたが、スティック野菜っぽく切れたと思います。他にも、スパゲッティや、いろいろな料理が上手にできていて、全部とてもおいしかったです。積極的に手伝うことができたのでよかったです。

キャンプファイヤーでは、シグナルを歌ったり、ジャンボリミッキーをおどったりしました。ジャンボリミッキーは、ダンスの練習をしたので、楽しくおどれたのでよかったです。歌もしっかりうたえたり、もうじゅう狩りや、キャンプだほいなども盛り上がってとても良いキャンプファイヤーだったと思います。花火も楽しかったです。

2日目の朝食は、私は、フレンチトーストを焼きました。こげないかとても心配で、まったく焼き目もついていないのに何回も何回もひっくり返してしまいました。煙が目に入ってとてもいたくて大変でしたが、おいしくできました。最後の洗いや、片付けもしっかり手伝えました。



グループ別行動では、しぼり染め T シャツを作りました。色がたくさんまざったし、思わぬハプニングもあり、ちょっと落ち込みました。仕上がりもなんか思ってたのとちがったけど楽しくできてよかったです。初めて班長になったキャンプでしたが、積極的に行動できたり、楽しいキャンプになったのでよかったです。

(高1・Uさん)

愛育園キャンプ

8月9日と10日に今年も錬成センターに行ってキャンプをしました。今年は初めて「班長」

(令和5年9月10日発行 月刊「円福」516号付録)

という役目をもらったので不安だったけど班のみんなと楽しく出来たので本当に良かったです。一日目は、みんなでレクをやりました。ネームガンマン、ジェスチャーゲームやひっくり返しゲームなどたくさん楽しみました。お昼はカレーライスでした。夜ご飯は、班のみんなと協力して作りました。私たちの班は「ペッパーライス」「スモア」「サイダースイカフルーツポンチ」「肉巻きだんご」と「夏にぴったりのサラダ」です。ペッパーライスが見た目以上においしくてびっくりしました。肉巻きだんごもシンプルな料理で、みたらしだんごに豚バラ肉を巻いて食べるというとてもおいしい料理でした。スモアやサイダースイカフルーツポンチもあまくてたくさん食べました。夜はみんなで盛り上がったキャンプファイヤーをやりました。毎年すごく盛り上がるけど今年もとっても盛り上がって楽しかったです。その後は、花火をやってきれいでした。二日目の朝ご飯も班のみんなで作りました。「サンドウィッチ」「フルーツサンド」「チョコバナナサンド」「つけ物」です。簡単に作ることが出来てゆっくり食べることが出来ました。どれもおいしくてお腹いっぱい食べました。二日目のレクは「しぼり染め T シャツ」を作りました。あまりうまくそまらなかったけどいい T シャツが作れたので良かったですし、楽しかったです。二日目のお昼は冷たいそうめんでした。さっぱりしていておいしかったです。

今年も本当に楽しくてたくさん思い出が出来ました。これからの生活に生かしていき、次の行事に向けて頑張っていきたいです。

(高1・Rさん)



愛育園キャンプ

八月九日、十日に、今年もキャンプをやりました。今回のキャンプを通して思い出に残っていること、頑張ったことは三つあります。

一つ目は、班のみんなと協力して、朝と夜のご飯を作れたことです。私たちの班は、中高生が多かったので、スムーズに作ることが出来ました。三班の目標でもあった「一致団結」が達成できたんじゃないのかなと思いました。

二つ目は、キャンプファイヤーです。前日に、リハーサルみたいなのをやってから、とても楽しみにしていました。まごころは、今年、中三がキャンプファイヤー係をやってくれました。キャンプファイヤーで特に印象に残っているのは、沢山、みんなで練習して踊った「ジャンボリミッキー」です。アンコールを含め、二回踊りました。みんなで楽しく踊ることが出来て良かったです。

三つ目は、準備や片付けを積極的に出来たことです。先生たちに頼まれたときに、嫌な顔をせず、引き受けることが出来ました。以前だったら、楽な方の仕事を選びがちだったけど、「自分

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

がもしやらなかったら、その大変な仕事は誰かがやることになる。」というお話をキャンプ前日に聞いたので、この二日間は、とても意識しながら行動しました。

最後に、今年のキャンプも無事、成功出来て良かったです。準備や計画をしてくれた先生方、ありがとうございました！思い出に残るキャンプになりました！！

来月の運動会も練習から全力でやっていきたいです。



(高2・Sさん)

2回目臨海学習

あおぞらホーム S・S

8月20日、夏休み最後の1日前に今シーズン2回目の臨海学習に行ってきました。1回目は荒波での磯採集となりましたが、この日は波もほぼなく、天気も快晴で、絶好の磯採集日和となりました。2回目ということもあり、メンバーは全員ではなく、選抜された子と少数の職員で行きました。行けなかった子たちの気持ちも汲み、みんな一丸となって1匹でも多く海中生物を捕ろうと頑張りました。作戦を立て四方から魚を囲み、インダイを捕ったりもしました。昨年あまり沖には行けず潜ることのできなかつたK君も、沖へ行き潜ることが出来てとても嬉しそうに話していました。今回の様子を児童感想で伝えていきたいと思っています。

2回目臨海学習

ぼくは、2回目のいそさいしゅうで大物をとりました。何をとったかという、タコとヨウジホウと言うお魚です。自分がタコをとった時の気持ちはめちゃくちゃうれしかったです。あとはヨウジホウという名前のお魚を知らなくてずかんで調べながらヨウジホウって名前が出てきてこんな名前なんだなあと思いました。またいそさいしゅうに行ったら大物をとれるように頑張りたいです。実は大切なタコが死んでしまいました。だから、最後に自分が土の中にうめてあげました。だから次に行くときは大物とタコをとれるように頑張って死なないように上手に飼いたいです。最後にまた行くために、園と学校の生活を両立していっしょうけんめいやって先生にほめられるようがんばって生活したいです。

(中1N君)

臨海学習再チャレンジ

僕は2回目の臨海学習に選抜メンバーとして行きました。1回目に皆で行った時の高波で海水が

(令和5年9月10日発行 月刊「円福」516号付録)

濁っていた状況とは違い、波が穏やかで海水がとても透き通っていました。海の中に入って顔を入れてみるとたくさんの魚が優雅に泳いでいました。魚は泳ぐの速く最初は全然捕まえられなかったのですが、時間が経つと徐々に捕まえられるようになってきて、とても楽しかったです。でも、捕まえられたのは小さなものばかりで、大きな魚は捕まえられなかったので悔しかったです。

今回たくさんの種類の魚や生き物を捕まえる事ができましたが、中でも驚いたものをいくつか出したいと思います。まずはタコです。自分は水族館でしか見たことが無かったのでより近くで見られて嬉しかったです。次にクラゲです。とても小さく可愛らしかったです。

このような様々な生き物をしっかり飼育してあげる事も臨海学習の目的なので、エサやり水の管理を徹底的にやっていきたいです。そうして、1年2年3年と長生きして欲しいと思いました。

(高3・H君)



あおぞらホームだより

あおぞらホーム Y・S

夏休みが終わり、子どもたちは二学期が始まりました。どの子も毎日登校出来ていて夏休み中、充実した日々をおくっていたおかげかなー、なんて思っています。

さて、夏休み中のあおぞらホームですがほぼ、毎日のようにあちらこちらへ出かけ、また様々なイベントを企画し毎日目まぐるしくあっという間に夏休みが終わってしまったという感じがします。大きな行事としては愛育園キャンプがありましたがそのほか、プールへ何度も行き、バーベキュー大会をし、肝試し大会をし、お寺での宿泊体験をし、カブトムシやクワガタをとりにいき、映画を見にいき、毎日のように子どもたちから「今日はどこへいくの？何をやるの？」と聞かれ、大変でしたが今までの夏休みとは違って今年は自分自身も一緒に楽しめていた夏休みだったと感じています。

この夏休みは自分の中で密かに「今年はクワガタやカブトムシ捕りを極めよう」と決めていました。なぜなら昨年の夏はカブトムシを一匹も捕まえられなかったからです。夏休みに入る前からクヌギ、コナラなど昆虫の寄り付きやすそうな森はどこか、あちこち下見に行き、また、子ども



<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

たちとの活動の際に行った場所などの木々を確認したりと、リサーチしました。そしていざ、ここなら良いだろうというポイントへ子どもたちを連れていき探し方、捕まえ方のコツなども教えました。その結果今年に行くたびに大きな収穫があり、子どもたちも嬉しそうにしていたのを見て「自分の夏休みの目標は達成された。」とこちらも嬉しくなりました。そんな夏休みのおかげで二学期は落ち着いていた。となれたら喜びもひとしおです。

まごころホームだより

まごころホーム T・S

今回の夏休みは例年より少し長く、3週間ほどありました。子どもたちと何をして過ごそうか悩みましたが、先生方が協力して計画を立て、とても充実した夏休みになったと思います。なんといってもまず全体行事の「キャンプ」がありました。毎年子どもたちも職員も一緒になって楽しんでいるキャンプですが、今年も天候に恵まれ、2日間事故、怪我無く楽しく過ごせました。キャンプファイヤーでは初めてみんなでジャンボリミッキーを踊ることになり、まごころホームではキャンプ前から練習をし、かなりの完成度で踊り切りました。フォーメーションも考えるなど子どもたちも心から楽しんでみんなで盛り上げようという気持ちが強く、当日もいい笑顔がたくさん見られました。また、キャンプ以外にも肝試し、お寿司バイキング、かき氷大会、プールなど行事がたくさんあり、今年の夏休みも心に残る思い出が作れてよかったです。また、まごころホームには高校受験を控えた受験生が3人いるのですが、夏休み中も計画を立て、毎日よく頑張っていました。いよいよ2学期が始まります。初めての総合テストにドキドキしていることと思いますが、出せる力を出し切って頑張ってください。



調理室だより

調理員 T・M

夏が終わり、秋が訪れると思いきや厳しい残暑が続き、毎日暑さとの戦いです。この異常気象の中、体力が奪われて体調も崩しやすい時期ですが、園の子供達は日課に沿って規則正しい生活をしているため、元気良く過ごしています。ただ、暑さのせいこの頃は食欲も少し落ちているので涼しくなって食欲が戻るように早く秋が来てくれるのが待ち遠しいです。

長かった夏休みも終わりましたが、子供達にとってたくさんの夏の思い出が出来たのではないかと思います。プール、映画、キャンプ、肝試し、花火、臨海学習、ステーキ食、お寿司バイキング、かき氷など園の行事を通して夏の楽しさを感じられた長期休みだったことでしょう。

(令和5年9月10日発行 月刊「円福」516号付録)

また、すいか、なす、きゅうり、桃、ワッサー、とうもろこし、枝豆などたくさん頂きました。夏だからこそ味わえる食材も堪能することが出来ました。

8月は3名の誕生日メニューと特別メニューが2つありました。

8月13日 迎え盆メニュー そうめん、天ぷら

8月16日 送り盆メニュー かき揚げ丼、すまし汁、漬物

・H君誕生日メニュー

カルビクッパ、フリフリポテト、シェイク

・Y君誕生日メニュー

醤油ラーメン、鶏の唐揚げ、ポテトサラダ、ティラミス

・Y君誕生日メニュー

スタキム丼、カリカリポテト、コールスローサラダ、シェイク



まだまだ暑い日は続きますが、暑さに負けず体調管理を万全にしていきたいです。食中毒にもより一層注意をして心がけていきたいです。